

ドローンとAIで野生動物を
見つけて知らせる

動物いるの？いないの？

かみプロ

喜多方市立上三宮小学校

「みらい創造科」

プログラミングチーム



きっかけ

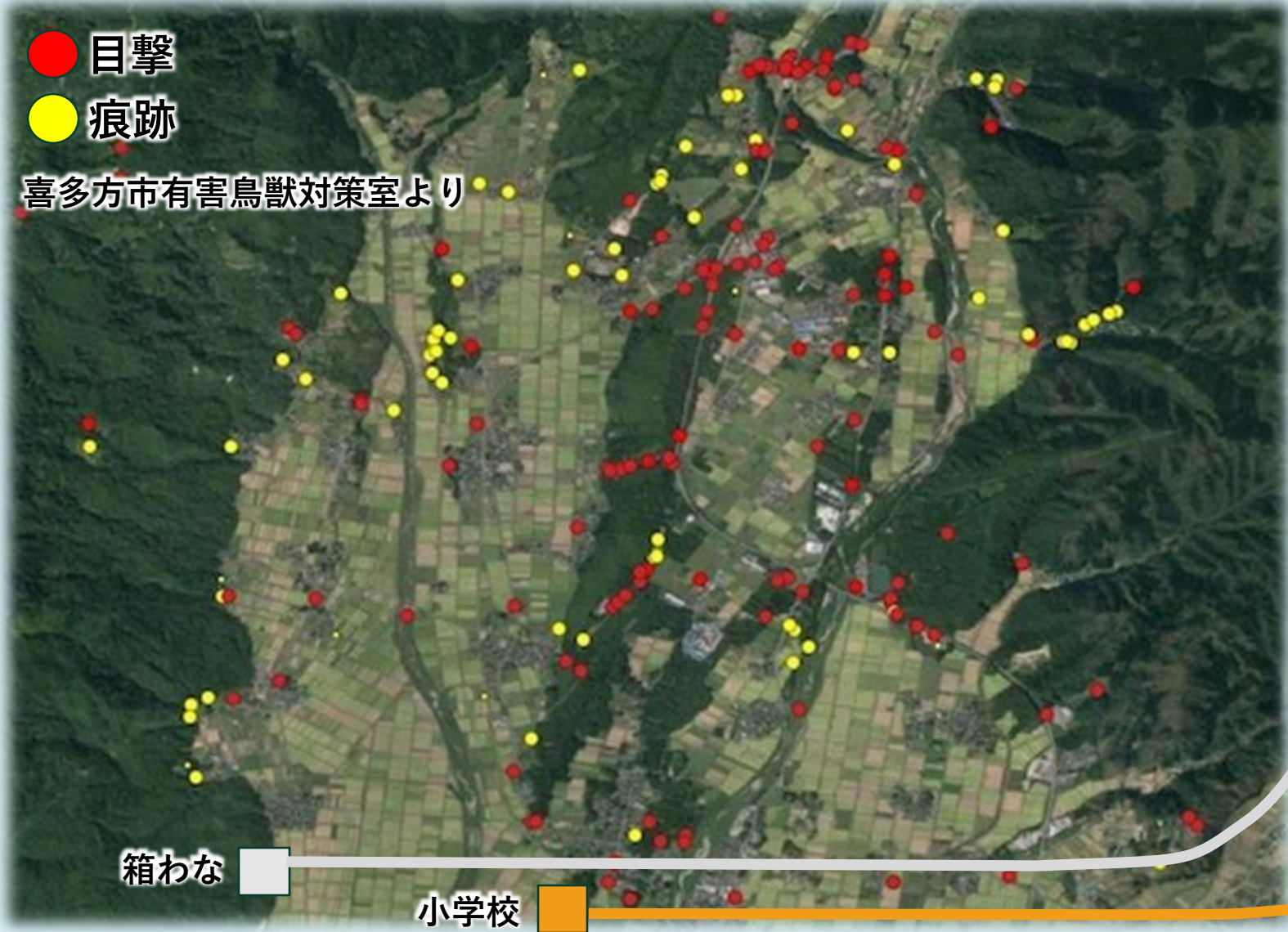
動物いるの？いないの？

喜多方市上三宮地域のクマ情報（R1-R3年）

● 目撃

● 痕跡

喜多方市有害鳥獣対策室より



箱わなに入ったクマ



住民が撮影

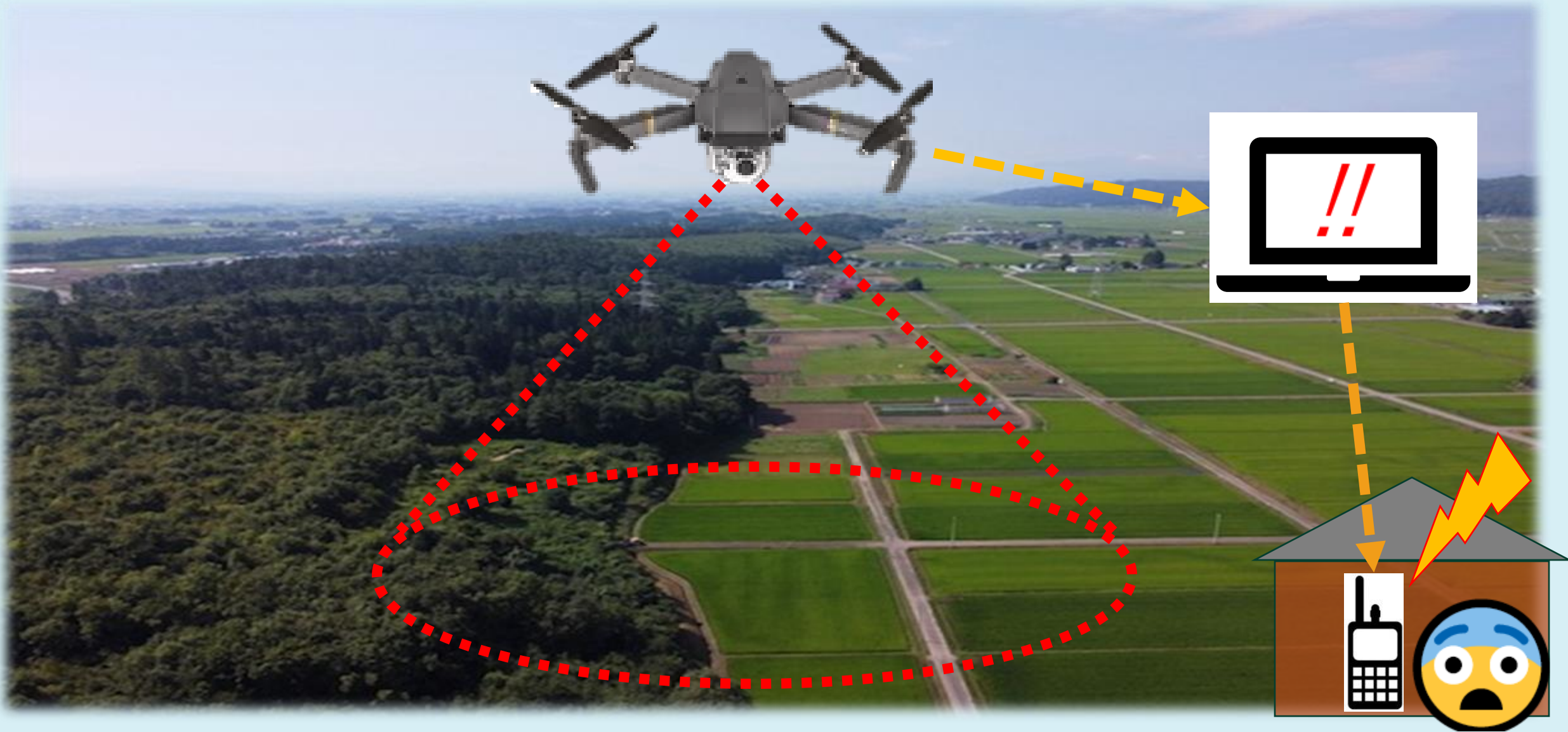
上三宮小学校



きっかけ

動物いるの？いないの？

- 地域の人たちの「安全・安心な未来」を目指して！！



システムの特徴

動物いるの？いないの？

① ドローン撮影 ② AIで動物チェック

③ 無線で通信



システムの特徴

動物いるの？いないの？

①ドローン撮影

②AIで動物チェック

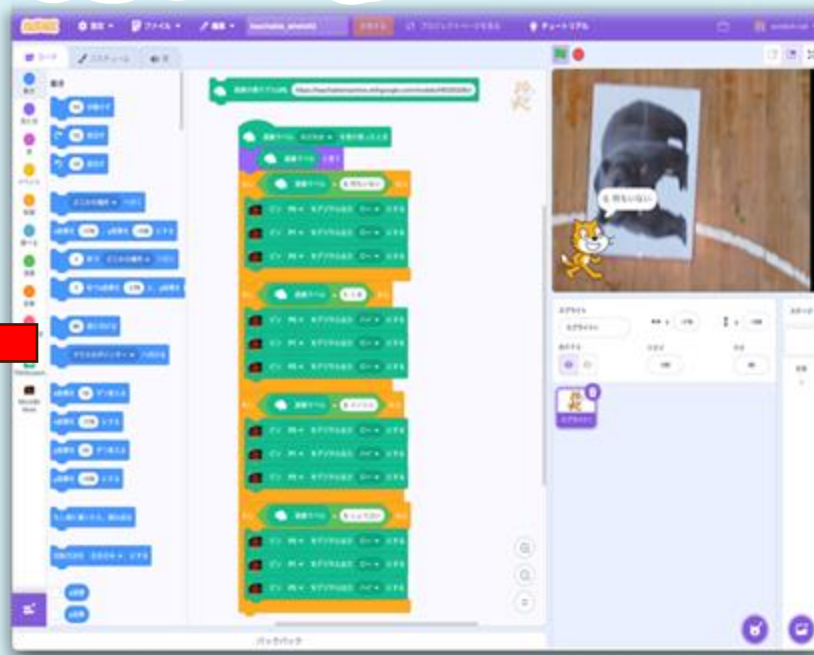
③無線で通信



Teachable Machine



SCRATCH



micro:bit



工夫したこと

動物いるの？いないの？

① 動物の画像を作る

「Bing イメージクリエイター」

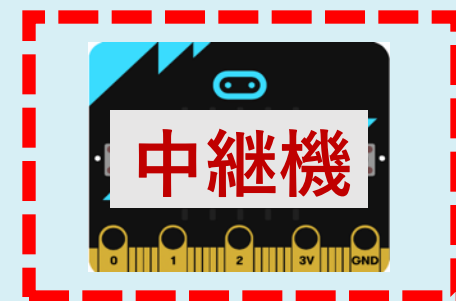


② 無線の通信距離を伸ばす

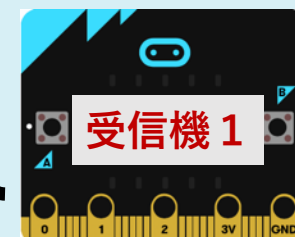
約10m



中継機



約10m



1. 動物を見つけた場所がわからないこと。
 - 探す場所をA, B, C, などのエリアに分ける！？
2. 本物の動物の姿や動きをAIは知らないこと。
 - もっと本物の動物の動画や写真で学ばせる！？
3. 森の中や夜だと動物の姿が見えないこと。
 - 動物の体温を感じるカメラを使う！？